



平成26年3月期 第3四半期決算短信(日本基準)(連結)

平成26年2月7日

上場会社名 ボーソー油脂株式会社
コード番号 2608 URL <http://www.boso.co.jp>

上場取引所 東

代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 片岡 治男

問合せ先責任者 (役職名) 常務取締役執行役員 (氏名) 難波 克行

TEL 047-433-5551

四半期報告書提出予定日 平成26年2月13日

配当支払開始予定日

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無

四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 平成26年3月期第3四半期の連結業績(平成25年4月1日～平成25年12月31日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
26年3月期第3四半期	15,189	6.0	101		121		68	
25年3月期第3四半期	14,331	4.9	50		55		46	

(注) 包括利益 26年3月期第3四半期 44百万円 (%) 25年3月期第3四半期 37百万円 (%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円銭	円銭
26年3月期第3四半期	4.32	
25年3月期第3四半期	2.94	

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円銭
26年3月期第3四半期	11,493	4,260	37.0	269.85
25年3月期	11,460	4,383	38.2	277.66

(参考) 自己資本 26年3月期第3四半期 4,258百万円 25年3月期 4,381百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円銭	円銭	円銭	円銭	円銭
25年3月期				5.00	5.00
26年3月期					
26年3月期(予想)				5.00	5.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 平成26年3月期の連結業績予想(平成25年4月1日～平成26年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円銭
通期	20,000	4.1	60		70		80		5.07

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無
新規 社 (社名) 、 除外 社 (社名)

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
以外の会計方針の変更 : 無
会計上の見積りの変更 : 無
修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

期末発行済株式数(自己株式を含む)

期末自己株式数

期中平均株式数(四半期累計)

26年3月期3Q	16,060,000 株	25年3月期	16,060,000 株
26年3月期3Q	280,315 株	25年3月期	279,676 株
26年3月期3Q	15,780,006 株	25年3月期3Q	15,781,122 株

四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期連結財務諸表に対する四半期レビュー手続を終了しており、2月6日付けの四半期レビュー報告書を受領しております。

業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

上記の予想は本資料の発表日現在において入手可能な情報に基づき作成したものであり、実際の業績は、今後様々な要因によって予想数値と異なる結果となる場合があります。なお、業績予想の前提となる仮定その他の条件については、添付資料2ページ「1. 当四半期決算に関する定性的情報(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

添付資料の目次

1．当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	2
2．サマリー情報(注記事項)に関する事項	3
(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動	3
(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用	3
(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示	3
3．四半期連結財務諸表	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
四半期連結損益計算書	
第3四半期連結累計期間	6
四半期連結包括利益計算書	
第3四半期連結累計期間	7
(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書	8
(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	9
(継続企業の前提に関する注記)	9
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	9
(セグメント情報等)	9

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第3四半期連結累計期間のわが国経済は、政府による経済対策や日本銀行の金融緩和を背景として円安・株高が進むとともに、輸出関連企業を中心に企業業績が上向くなど穏やかな回復基調となりました。一方、個人消費の本格回復は遅れており、消費税増税の影響が懸念されるなど景気の先行きは依然として不透明な状況が続いております。

植物油業界におきましては、それまで高騰を続けてきた海外原料穀物価格が昨年夏場ごろからようやく低下傾向となりましたが、円安の影響を受けて依然として高値圏にあり、猛暑の影響などから油脂需要が伸び悩む厳しい経営環境が続きました。

こうした状況の中で、当社グループでは、顧客ニーズに合わせたきめ細かな営業活動を展開し、油脂製品ではナタネ油の販売数量は減少いたしました。コメ油や工業油の販売数量は増加し、油粕についても生産にあわせた適切な販売数量を確保することができ、石鹼化粧品につきましても、販売数量の増加を図ることができました。加えて、油脂製品や油粕製品の価格上昇により売上高は前年同期を上回ることができました。

なお、収益面におきましては、原料コストの上昇を反映した価格改定が十分に実現できず第2四半期まで期間収益の赤字が続いておりましたが、全社的なコスト削減の取り組みを強化する中で、海外原料穀物価格が低下したため、第3四半期の期間収益は黒字回復となりました。しかしながら、それまでの累積赤字が大きかったことにより、累計では赤字計上のやむなきに至りました。

その結果、当第3四半期連結累計期間における営業成績は、売上高151億89百万円（前年同四半期は143億31百万円）、営業損失1億1百万円（前年同四半期は営業損失50百万円）、経常損失1億21百万円（前年同四半期は経常損失55百万円）、四半期純損失68百万円（前年同四半期は四半期純損失46百万円）となりました。

(2) 財政状態に関する説明

当第3四半期末における資産の部は、前連結会計年度末比32百万円増加の114億93百万円となりました。主な要因は、売上債権の増加によるものであります。

負債の部では、前連結会計年度末比1億56百万円増加の72億33百万円となりました。主な要因は、借入金の増加によるものであります。

純資産の部では、前連結会計年度末比1億23百万円減少の42億60百万円となりました。主な減少の要因は、四半期純損失を68百万円計上、剰余金の配当金の支払78百万円であり、主な増加の要因は、その他有価証券評価差額金23百万円であります。

(キャッシュ・フロー)

当第3四半期連結会計期間末における現金及び現金同等物の残高は、期首残高より1億9百万円増加しましたので、10億62百万円となりました。

当第3四半期連結累計期間における各キャッシュ・フローの状況とそれらの要因は次のとおりであります。

(営業活動によるキャッシュ・フロー)

当第3四半期連結累計期間において、営業活動の結果使用した資金は48百万円（前年同四半期は47百万円の獲得）となりました。主な増加の理由は、減価償却費2億72百万円、棚卸資産の減少額1億42百万円、主な減少の理由は、税金等調整前四半期純損失1億21百万円、役員退職慰労引当金の減少額87百万円、売上債権の増加額1億46百万円、仕入債務の減少額90百万円であります。

(投資活動によるキャッシュ・フロー)

当第3四半期連結累計期間において、投資活動の結果使用した資金は1億10百万円（前年同四半期は2億32百万円の使用）となりました。これは主に有形固定資産の取得による支出によるものであります。

(財務活動によるキャッシュ・フロー)

当第3四半期連結累計期間において、財務活動の結果獲得した資金は2億68百万円（前年同四半期は48百万円の獲得）となりました。これは主に借入金による収入によるものであります。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

平成25年11月1日に公表いたしました連結業績予想から修正は行っておりません。

2. サマリー情報(注記事項)に関する事項

- (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動
該当事項はありません。

- (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用
該当事項はありません。

- (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
該当事項はありません。

3. 四半期連結財務諸表
 (1) 四半期連結貸借対照表

(単位:千円)

	前連結会計年度 (平成25年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (平成25年12月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	1,043,376	1,125,029
受取手形及び売掛金	4,113,031	4,259,885
商品及び製品	561,129	621,341
仕掛品	465,221	295,927
原材料及び貯蔵品	781,831	748,129
その他	188,605	233,458
貸倒引当金	4,694	4,815
流動資産合計	7,148,501	7,278,956
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物(純額)	571,717	542,100
機械装置及び運搬具(純額)	1,460,299	1,384,666
土地	1,519,067	1,519,067
その他(純額)	31,003	21,870
建設仮勘定	11,319	9,678
有形固定資産合計	3,593,407	3,477,383
無形固定資産		
投資その他の資産		
投資有価証券	213,557	249,699
その他	461,803	446,878
貸倒引当金	19	-
投資その他の資産合計	675,341	696,578
固定資産合計	4,312,131	4,214,529
資産合計	11,460,632	11,493,486

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成25年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (平成25年12月31日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	3,344,373	3,253,391
短期借入金	1,478,050	1,673,350
未払法人税等	12,342	10,979
賞与引当金	116,547	59,441
その他	450,709	489,981
流動負債合計	5,402,022	5,487,144
固定負債		
長期借入金	757,300	914,800
退職給付引当金	517,050	521,692
役員退職慰労引当金	166,253	78,560
負ののれん	6,940	4,963
その他	227,536	225,965
固定負債合計	1,675,081	1,745,983
負債合計	7,077,103	7,233,127
純資産の部		
株主資本		
資本金	1,351,300	1,351,300
資本剰余金	814,596	814,596
利益剰余金	2,205,496	2,058,388
自己株式	49,498	49,584
株主資本合計	4,321,894	4,174,700
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	59,613	83,486
その他の包括利益累計額合計	59,613	83,486
少数株主持分	2,021	2,172
純資産合計	4,383,529	4,260,359
負債純資産合計	11,460,632	11,493,486

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

(四半期連結損益計算書)

(第3四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第3四半期連結累計期間 (自平成24年4月1日 至平成24年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自平成25年4月1日 至平成25年12月31日)
売上高	14,331,539	15,189,077
売上原価	12,689,075	13,656,493
売上総利益	1,642,464	1,532,584
販売費及び一般管理費	1,692,570	1,634,163
営業損失()	50,105	101,579
営業外収益		
受取利息	694	480
受取配当金	5,878	4,652
持分法による投資利益	-	419
負ののれん償却額	1,977	1,977
受取手数料	1,517	1,829
受取補償金	18,887	2,929
雑収入	7,148	10,636
営業外収益合計	36,104	22,925
営業外費用		
支払利息	33,964	33,418
持分法による投資損失	1,052	-
支払手数料	3,264	3,264
その他	3,140	5,786
営業外費用合計	41,422	42,470
経常損失()	55,424	121,125
特別利益		
固定資産売却益	-	333
特別利益合計	-	333
特別損失		
固定資産除却損	532	504
特別損失合計	532	504
税金等調整前四半期純損失()	55,956	121,296
法人税、住民税及び事業税	18,074	10,909
法人税等調整額	28,212	64,150
法人税等合計	10,138	53,241
少数株主損益調整前四半期純損失()	45,817	68,055
少数株主利益	623	151
四半期純損失()	46,441	68,206

(四半期連結包括利益計算書)
(第3四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第3四半期連結累計期間 (自平成24年4月1日 至平成24年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自平成25年4月1日 至平成25年12月31日)
少数株主損益調整前四半期純損失()	45,817	68,055
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	8,257	23,872
その他の包括利益合計	8,257	23,872
四半期包括利益	37,560	44,182
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	38,183	44,333
少数株主に係る四半期包括利益	623	151

(単位:千円)

	前第3 四半期連結累計期間 (自 平成24年4月1日 至 平成24年12月31日)	当第3 四半期連結累計期間 (自 平成25年4月1日 至 平成25年12月31日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前四半期純損失()	55,956	121,296
減価償却費	255,349	272,079
負ののれん償却額	1,977	1,977
退職給付引当金の増減額(は減少)	16,016	4,642
賞与引当金の増減額(は減少)	55,273	57,105
役員退職慰労引当金の増減額(は減少)	2,127	87,692
貸倒引当金の増減額(は減少)	370	102
持分法による投資損益(は益)	1,052	419
受取利息及び受取配当金	6,573	5,133
支払利息	33,964	33,418
固定資産除却損	532	504
固定資産売却損益(は益)	-	333
売上債権の増減額(は増加)	292,845	146,853
たな卸資産の増減額(は増加)	220,297	142,783
仕入債務の増減額(は減少)	544,782	90,982
未払消費税等の増減額(は減少)	70,280	23,857
未払費用の増減額(は減少)	5,201	3,685
その他	3,089	27,152
小計	159,283	10,938
利息及び配当金の受取額	6,573	5,133
利息の支払額	33,829	33,794
法人税等の支払額	84,978	9,268
営業活動によるキャッシュ・フロー	47,049	48,867
投資活動によるキャッシュ・フロー		
定期預金の預入による支出	89,560	41,560
定期預金の払戻による収入	89,560	69,560
投資有価証券の取得による支出	1,085	1,128
有形固定資産の取得による支出	222,055	129,803
無形固定資産の取得による支出	1,300	7,522
貸付けによる支出	2,000	-
貸付金の回収による収入	3,050	18,600
その他	9,174	18,444
投資活動によるキャッシュ・フロー	232,565	110,299
財務活動によるキャッシュ・フロー		
短期借入れによる収入	1,515,000	2,800,500
短期借入金の返済による支出	1,377,000	2,605,500
長期借入れによる収入	325,000	480,000
長期借入金の返済による支出	330,400	322,200
自己株式の取得による支出	42	86
配当金の支払額	79,248	78,856
その他	4,824	5,037
財務活動によるキャッシュ・フロー	48,484	268,819
現金及び現金同等物の増減額(は減少)	137,031	109,652
現金及び現金同等物の期首残高	1,341,706	953,257
現金及び現金同等物の四半期末残高	1,204,674	1,062,910

(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

全セグメントの売上高の合計、営業利益及び全セグメントの資産の金額の合計額に占める油脂部門及び副産物である油粕部門の製造及び販売事業の割合が、いずれも90%を超えているため、セグメント情報の記載を省略しております。